ぱんだ組

これって何の虫？

とある散歩の日…
田んぼ沿いを歩いていると田んぼの中に黒い影が…何かとのぞいてみるとおたまじゃくしがたくさん泳いでいました!!
「おたまじゃくしって何になるのかな…？」と聞いてみると「なんやろ？」というこえもあったんですが、とある子が「カエルの赤ちゃんやよ！」と教えてくれてみんなも「カエルになるの？！」と大興奮でした♪
歩いても歩いても田んぼが広がっていたためいたるところにおたまじゃくしがいたようで、子どもたちは“もっと近くで見たいな☆欲しいな…”という視線を注ぎながら見つめていました。

バッタ捕まえたよ！手に乗せてみる？でもちょっと怖い！

捕まえたバッタは“くるまばった”というそうです。

また草むらに遊びに行った際は虫探しに夢中の子どもたち。ゴールデンウイーク明けまではてんとう虫があちこちにいたんですが、この日はバッタの遭遇率が高く、あちこちで大きめのバッタをゲットしていました。保育園まで持ち帰ると“このバッタが育ちやすいようにするためには…”“エサは何なのか”などを一緒に考え始め、図鑑を使って調べてみました。残念ながらぱんだ組さんには詳しくバッタが載っておらず、きりん組さんからバッタの載っている図鑑を貸してもらい一生懸命図鑑を見ていました。“土や草がいる”ということを学んだ子どもたちは次の日の山への散歩で、葉っぱをたくさんとってくれる様子もありました。

行者山にて…
木の枝を集めたり、葉っぱを集めたりなど遊んでいましたが、ここでも茶色いバッタを発見していました!!

バーベキューしてるよ～
まだ焼けないかな…

そして今日、バッタを草むらへ逃がしてきました。ぱんだ組さんも寂しそうに見つめていたんですが、バッタもなかなか草の中に入らずみんなの様子を見つめて帰っていく様子がありました。また会えるといいね♪